

平成28年3月16日

第35回全国高等学校空手道選抜大会  
出場校監督・顧問・選手 各位

第35回全国高等学校空手道選抜大会  
実行委員長 熊谷 顕一

### 第35回全国高等学校空手道選抜大会における試行について（お願い）

早春の候、第35回全国高等学校空手道選抜大会出場されます監督、顧問、選手の皆様におかれましてもますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。

日頃より全国高等学校体育連盟空手道専門部の活動にご協力・ご支援いただき誠にありがとうございます。

この度北海道で行われる選抜大会は、空手道が2020年東京オリンピック参加に向け大きく前進したことを受けて、新たな試みを行います。このため、従前の大会と大会運営で大きく変わる点がございますので、当日の混乱を避けるために、事前に文書にてご連絡申し上げます。

つきましては、熟読の上、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

今大会における変更点について

#### 1. 各コートの呼称について

従来は各コートを、Aコート、Bコート～Gコートと呼んでいました。本大会では国際大会の呼称にならい Tatami 1、Tatami 2～Tatami 8（読み方はタタミ1、タタミ2～タタミ8）とします。

プログラム等では Tatami 1～8 と表記し、プログラムの試合番号は、従来、Aコートの第5試合を「A5」とする表記から、Tatami 1の第5試合を「T1-⑤」と表記します。内容的には従来と同じ事ですので混乱されませんようお願いいたします。

#### 2. 公式記録席の位置と形試合の方向について

今大会では、試合会場をすっきりとさせ、観客からより見やすくするためにアリーナ内の Tatami には原則、当該選手と監督だけとしました。このため、公式記録席の位置は、全て Tatami の外に設置しています。あわせて、形試合を行う方向も、Tatami 1～4はステージ正面と反対向き、Tatami 5～8はステージ正面向きになりますので、ご承知おきください。

### 3. 入場退場の方法

従来は会場の1カ所からの一斉入退場を行っていましたが、今大会は時程の遅延を防ぐために、入退場口を各 Tatami に合わせて4カ所に設置しています。(別紙参照)

### 4. 入場から試合までの流れについて

選手、監督が各 Tatami に入場し、「正面に礼、お互いに礼」をした後、個人組手は第1試合と次の試合の選手、監督以外は、Tatami から出て、選手控席に座って待機して下さい(詳細は別紙参照)。第1試合の選手はそのまま Tatami に、監督は監督席に残って試合を行います。次の選手は Tatami の傍に設置されたウェイトニングエリアにてアップを行い、その監督はエリア傍の椅子に座って(別紙参照)、次の試合に備えて下さい。

団体組手は、同様に Tatami には当該試合の選手と監督のみとし、ウェイトニングエリアには次の試合を控える選手、それ以外の選手は選手控席に座って待機して下さい。

個人形、団体形については、演武している次の選手・チームと次の次に演武する選手・チームのみがアップできます。演武が終わって判定を待っている選手・チームは用意した椅子に座って下さい。監督については該当試合の監督のみ、赤が3審と4審の間の Tatami の外側に設置された監督用マット、青が1審と2審の間の Tatami の外側に設置された監督用マットに座って下さい。(詳細は別紙参照)

判定を受け試合が終わった選手・監督は速やかに選手控席に戻って下さい。この後は、この繰り返しになります。試合が遅延しないように素早い移動をお願いします。

最後の試合が終わりましたら、各 Tatami の選手は全員入場時と同じく Tatami の中に入り、「お互いに礼、正面に礼」をして退場となります。

### 5. ウェイトニングエリアマットの設置とその入り方について

アリーナ内でのアップはウェイトニングエリアマット内のみとします。

今大会は、組手は1試合前の赤青サイドの両選手・監督が Tatami 外のウェイトニングエリアに誘導係の指示に従って選手控席より入って下さい。

形は現在演武している選手の次の選手、そして、次の次の演武を行う選手のみがウォーミングアップエリアに入る事ができます。誘導係の指示に従って選手控席より入って下さい。監督については4. で説明したとおり、該当試合の監督のみ、Tatami の外側監督用マットに座りますのでご承知おき下さい。(詳細は別紙参照)

※ 上記の取り組みは、会場のスペースの関係で試行可能となりました。今後の高体連の大会が、全てこの形で行われるという事ではなく、あくまでも試行である事をご理解願います。また、上記1から5の内容について、詳細は別紙をご参照下さい。ご不明の点がありましたら、実行委員長熊谷(北海道北見柏陽高校 0157-24-5107)までお問い合わせ下さい。